

ボールの特性レポート

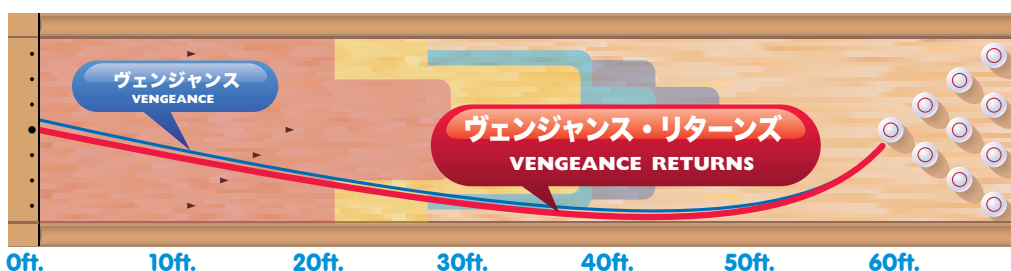
BALL REPORT



ボール名	ヴェンジャンス・リターンズ		投球者	徳江 和則	センター	平和島スターボウル
RG	2.470	ΔRG	0.055	●ピン ★PAP ✕CG ■バランスホール		

テストボール：ヴェンジャンス・リターンズ	
フレアーの幅	表面加工
	☒ 箱出し状態
インチ	☐ 加工
PAPからピンとの距離	☐ ペーパー
4	☐ ポリッシュ
インチ	研磨剤
	番

比較対照ボール：ヴェンジャンス	
フレアーの幅	表面加工
	☒ 箱出し状態
インチ	☐ 加工
PAPからピンとの距離	☐ ペーパー
4	☐ ポリッシュ
インチ	研磨剤
	番



ヘビー
ミディアム
ライト
ワフ

VENGEANCE RETURNS

Cover	Type	Core	RG (15P)	ΔRG (15P)	INTΔRG (15P)	Surface	Skid	Backend	Hook
RB91	HYBRID	BLAST A.I	2.47	0.055	0.000	POWER EDGE	60	73	81

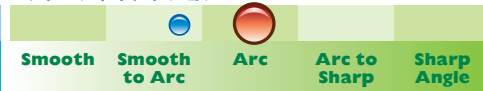
VENGEANCE

Cover	Type	Core	RG (15P)	ΔRG (15P)	INTΔRG (15P)	Surface	Skid	Backend	Hook
RB91	SOLID	BLAST A.I	2.47	0.055	0.000	2000-GRIT ABRALON	56	80	73

レーンコンディション



バックエンドリアクション



レンジス



ボールの評価

900GLOBALのVENGEANCEは、高いオイル対応力とベンチマーク性能を兼ね備えたシンメトリーボールとして高い評価を獲得しました。そして新登場した「VENGEANCE RETURNS」は、その完成度の高い基本性能を継承しながら、現代のレーン変化へ対応するために新たなリアクションを与えられた進化モデルです。前作の安定感をそのままに、より幅広いコンディションで使いやすさを高めた一球と言えるでしょう。カバーストックにはRB91 Hybridを新採用し、Power Edge仕上げとの組み合わせによって、前作RB91 Solidよりもフロントでの直進性を向上させています。オイルに対する強いグリップ力は維持しながらも、レーン手前での摩擦を抑えることでスムーズなスキッドを実現。中盤では確実にレーンを捉え、バックエンドではエネルギーを十分に残した力強い継続性を発揮するため、コントロール性と攻撃性を高いレベルで両立しています。

コアには前作と同じBlast A.I. Coreを搭載。900GLOBALシリーズ屈指の低RG・高ディファレンシャル設計により、力強い転がりと安定したフレアポテンシャルを生み出します。実際に投球すると、前作VENGEANCEが中盤から早めにレーンを読み込み滑らかなアークを描くのに対し、VENGEANCE RETURNSは手前の走りに余裕が生まれ、バックエンドでより強い継続性を感じました。急激に向きを変えるタイプではなく、最後までポケットへ押し込む力強さが非常に印象的です。対応コンディションはミディアムヘビーからヘビーオイルが中心ですが、前作よりスキッドが得られることでレーン移行期への対応力が大きく向上しています。フレッシュでは十分なオイルキャッチを見せながら、ゲームが進み前作ではやや早く反応し始める場面でも、VENGEANCE RETURNSは安定した軌道を維持しやすく、ライン移動を最小限に抑えながら投球を続けることができます。

単なるカバー変更ではなく、レーンコンディションの変化に対応できる実戦性能を手に入れたことで、フレッシュからトランジションまで長く活躍できる、現代のトーナメントシーンに適したシンメトリーボールへと仕上がっています。

特記事項

VENGEANCE RETURNSは、前作が持つ読みやすく信頼性の高いベンチマーク性能を受け継ぎながら、走りとバックエンドの継続性を磨き上げた完成度の高い進化モデルです。